東三鷹学園だより

令和元年　12 月 20 日
第４号

―三鷹市立第一小学校・北野小学校・第六中学校―

東三鷹学園学園長
三鷹市立第一小学校長
仲　光　　秀　城

学園の子どもたちの交流活動

学園長･第一小学校　校長　　仲光　秀城

「今日は東三鷹学園の先輩として､小学生とともに過ごし､学園の一員であることを実感してください。」これは、１１月２７日の第一小学校での「ふれあい活動」の冒頭で私が中学生に話したことです。この日、中学２年生が出身小学校にいって､各教室での授業や活動の補助をしながら小学生と交流し触れ合いました。もちろん北野小学校でも同じ日に同様な活動が行われました。さらに、中学１年生の「ふれあい活動」は２月４日に行います。

ふれあい活動以外にも多くの交流活動を行っています。今回の学園だよりでも紹介している小学校６年生が行う中学校体験・部活動紹介や小４と中３による音楽交流会。小学校の運動会への中学生のボランティア参加や中学校体育祭の地域種目（東三鷹学園音頭）への参加。小学校２校の交流としては、５年での交流会や６年での合同水泳記録会、川上村自然教室があります。さらに、ＴＥＨとして３校の児童会・生徒会がよりよい学園にしようと定期的に話し合いや活動を行っています。挨拶運動や人権については、学園全体の取組として継続的に活動しています。これらの交流活動を通して、小・中の子どもたちのかかわりがさらに深まってほしいです。

今年度のＴＥＨでは､新たな取組として｢手紙交流」を実施しています。これは、互いの学校にお手紙で質問し、その返事をする中で各校を紹介し合い、かかわりを深めることをねらっています。この活動は子どもたちの話し合いの中からアイディアが出され、自分たちで計画して実現しました。主体的に取り組む姿勢が多くの場面で生まれてくることも期待したいです。

このような児童・生徒の交流を継続、そして充実を図っていくことで、子どもたちが学園一員である自覚を強め、さらに一体感が高まることを願っています。今後とも、学園の教育活動にご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

＜本学園のコミュニティ・スクール委員会が文部科学大臣表彰を受賞＞

地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動として、他の模範と認められての表彰です。

あいさつ運動

「あいさつ」は人とのコミュニケーションをよくしていく最初の一歩です。どの国の言語を学ぶときも、最初にあいさつの言葉を覚えるほど、世界共通のルールです。毎年 TEH が中心となって取り組んでいるあいさつ運動は、そんな大切なあいさつが更にできるようにしていく意識を高めるきっかけとなっています。今後も東三鷹学園が更にあいさつで溢れる学園にしていかれるよう、継続していきます。　　（北野小　佐藤）

学園の活動紹介

★第一小学校　中学校体験（９／１０）

「中学校体験って何するの？」「実際の中学校の授業を受けさせてもらえるんだよ。」「えっ、ホントに？」

当日、中学３年生の教室で席についた６年生、まずその机と椅子の高さに小学校との違いを感じたようです。

中学校の先生が登場し、緊張が一瞬高まりましたが、親切で温かい言葉掛けに徐々にリラックスすることができました。

授業の内容はやはり高度。頭を高速回転させて自分の考えを組み立て、頑張って発言したり作業したりするうちに、小学校より５分長い50分の授業が終了となりました。

中学校での学習に意欲をもつことができたこの体験を自信にして、４月の入学を迎えてほしいです。　（第一小　林）

★北野小学校　部活動紹介（９／１０）

子どもたちは、中学校の学習や部活動に期待をふくらませ体験に行きました。来年４月からの中学校での生活を、より具体的に思い描くことができたようです。今回は、授業の体験だけではなく、部活動紹介も行われました。

各部活動の部長さんから、部活動の活動内容や練習時間、アピールポイントなどの話を聞くことができました。子どもたちは関心をもって話に聞き入っていました。また、活動の様子を映像で見ることができ、より具体的に部活動をイメージすることができたと思います。

「あ、入りたい部活だ！」

「面白そうだな。この部活に入ってみようかな。」

「みんな優しそうだな。入ってみようかな。」

などの前向きな言葉が聞かれました。

中学校生活は、授業やクラスでの活動はもちろんのことですが、部活動での先輩や仲間との関係もすごく大切なものとなってきます。その部活を通して、それに関する仕事に就きたいという気持ちをもつことも考えられます。

自分が何をしたいのか。友達と一緒に入るのか。選ぶ理由は人それぞれですが、中学校生活にむけて部活動への期待を膨らませてほしいと思います。　（北野小　前田）

★第六中学校　学園音楽交流会（１０／１１）

第六中学校の体育館で、六中の３年生と一小・北野小の小学校４年生による音楽交流会が行われました。小学生は元気のよい歌声と素敵な演奏を披露しました。中学生は中学生らしい２曲の合唱を披露しました。

今の小学校４年生が１年生だったときに、中学校３年生は６年生として、それぞれの小学校で交流をしていました。小学生としては上学年に成長した姿を見てもらい、中学生は小学校卒業後の姿として新しい目標にならなければなりません。それぞれ緊張した発表でした。音楽だけでなく地域学習としても多くを学べた行事になりました。　（第六中　風林）